

所 属	商工労働部商工政策課		
担当(係)名	政策企画担当	内線	3044

新「フードビジネス振興プロジェクト」の推進 ～ 農商工連携の新たな展開 ～

＜緊急雇用創出事業臨時特例基金事業＞

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
66,600 (前年度 0)	一般財源 66,600	委託料 66,600

2 背景・現状

平成21年工業統計調査結果によると、本県において食料品製造業が製造業全体に占める割合は、従業者数で8.1%、製造品出荷額等で6.2%、付加価値額で6.0%と、重要な業種の一つとなっており、加えて、景気変動にも強いことから、この業種の振興は地域経済の回復・発展に効果的であると考えられる。

また、食料品製造業を始めとする食に関連する産業は、元来、農林水産業と商業・工業等が連携した「農商工連携産業」でもあり、すそ野も広く、波及効果も高いことから、本格的にこの分野の振興に取り組んでいく必要がある。

3 事業目的

食品製造・加工業に着目し、その商品の掘り起こしと販路拡大を図ることで、原材料である農畜産物の消費拡大と、食関連消費の拡大につなげる。

4 事業概要

(1) 県内加工食品の掘り起こし

① 岐阜県グルメ商品の調査

- ・ 県内の食品製造・加工業者を調査・個別訪問し、原材料や素材、特徴、現在の販路等について調査

② 岐阜県グルメガイドブックの制作

- ・ 上記調査をもとに、県内のグルメ商品をまとめたガイドブックを制作

(2) 県内加工食品・農畜産物の開発・販路拡大

① 岐阜県「食の商談会」の開催

- ・ グルメ商品のみならず、加工食品の原材料となる農畜産物生産者と、利用者・販売者となる飲食店や旅館・ホテル、道の駅等をマッチングする商談会を開催
- ・ 農畜産業者や食品加工業者によるプレゼンテーション、試食会等を実施

② 農商工連携交流会の開催

- ・ 「食の商談会」を補完する形で、県内各地域で、農畜産業者と加工業者等がお互いに意見交換する交流会を定期的に開催

③ フードビジネス連携協議会の開催

- ・ 食産業に携わる事業者のうち、特に加工、流通事業者が定期的に業界動向等を話し合う協議会を設置し、関係者のネットワークを構築

(3) 県内加工食品の販路拡大イベントの実施

「食の商談会」にあわせ、県内加工食品等を広くPR・販売する「ぎふふるさとグルメフェア」等のイベントを開催

※本事業により、10人の新たな雇用を創出

(款) 5 労働費 (項) 1 労政費 (目) (3) 雇用促進費 (明細書事業名) ○緊急雇用特別対策費 委託事業費
